

# 首都圏市民会議第18回議事録

記録・千葉県 高橋 聡

日時：1996年9月19日（日）17:00～19:00

場所：高田馬場ルノアール駅前4号店

出席者：平成維新東京（山崎、澤井）

いしん埼玉市民の会（石井）

生活者主権千葉の会（高橋）

かながわ市民フォーラム（萩野谷）

配布資料：首都圏市民会議ホームページ案（石井）

その他コピー資料

議事：

## 1. 選挙制度改革への取り組み

### 1.1 定数訴訟勉強会について

・定数訴訟勉強会は今日で終了、衆議院選挙の気運が高まったら、参加予定者を集めた会合を計画する。

### 1.2 公開討論会について

・千葉：来年4月の統一地方選の首長選挙に向けて準備中。

・埼玉：衆議院議員の公開討論会を11月末に開催することを検討中。

## 2. 首都圏市民会議ホームページ

・構成を、四団体紹介のページと、それ以外のテーマ別のもの（2020年問題、情報公開、選挙制度、公開討論、論文コーナー、他団体自由アクセス欄）に分ける。四団体紹介ページのウェブマスターは各団体が独自に選出し、テーマ別コ

ナーのウェブマスターは山崎さんが担当。コンテンツ作成者は山崎さん宛に送信し、山崎さんはRMS社望月さんへ変更指示を添え一括送信する。

・フォーラム等への書き込みは「本名」での書き込みを原則としたい。

・「情報公開法」に対する運動で活躍している奥津さんにもページが使えるよう検討したい。

## 3. 個人会員の制度について

・現在参加中の4団体だけでなく、個人会員を受け入れる体制作りをする。都民の会を退会した山崎さんに、個人会員の担当窓口になってもらい、規約・会費・サービス内容などについて、準備案を作成してもらうことになった。

## 4. その他

(1) 次回会合は10月18日（日）お茶の水ルノアール駅前店で実施予定。

(2) 「本来の政治家とは何か？」のシンポジウムを開きたい。

(3) 埼玉のオンブズマン組織の立ち上げは全国オンブズマン連絡会議の佐々木弁護士が中心となってスタートするが、第1回は参加者の情報交換程度であった。

(4) 千葉から自治ネットの紹介をし、次回以降担当者に参加させて説明を受けることとなった。

## 会員の皆さま、特に若い方、パソコンを使いこなしたい方集まれ～

副代表 澤井正治

小生は会員名簿の維持、会報発送のお手伝いを少しかけておりますが、担当の人数が少数で心許なく思っております。役員、委員の皆さまは定職をお持ちの上で、時間を割いて都民の会の仕事をされて居られます。何も事件のない時は気が付きません。問題も起きている訳ではありません。でも、ほんとに少数で行っている今の機関誌の作成、発送は薄氷を歩いているように感じられます。

担当者が病気や事故や突発の用件で、時間が割けないという事態は容易に推測できるはず。住所録の更新、会費納入の確認、会報発送の仕事等々、事務的な仕事は一杯あります。という訳で住所録の維持は複数体制にしたいと願っています。コンピューターを駆使したい方、覚えたい方、是非、集まって下さい。

当初はWORD（文書作成のためのワープロ・ソフト）とEXCEL（住所録と入会日等の個人情報と会費会計の両方ができる統合ソフト）の講習を行いと存じます。ワープロを使えるだけで、会報にも色々投稿できます。書き換え自在のワープロは手書きと異なり、書くという動作が苦痛ではなくなるため、推敲が易しい。また、字が下手という劣等感さえ無縁の物になります。ワープロまたはパソコンを使うようになると、個人レベルで書くハガキや手紙の量は間違いなく増えます。字が下手で手紙が嫌いであった小生が言っているのですから間違いありま

せん。

また、ワープロやパソコンによる電子文書（ただし、文書の保存はメーカーやソフトの個別性を取り除くためにDOSのテキスト文書にして下さいね）は編集が極めて楽になり、会報編集は大いに助かります。機械の取扱いからフロッピーの保管管理まで懇切丁寧にお教えしたいと思います。

ゆくゆくはパソコン通信も講習したいと思います。俺が講師をやってやろう、という方ももちろん声を掛けて下さい。お手伝いをお願いしたいと思います。

参加したい方は、生活者通信事務局へEメール／ファクスをお願いします。ハガキも結構です。参加者数や参加者の希望を聞いた上で日程等の細部の調整を行いたいと思います。結果として電子機器の扱いが向上した暁には、要望があった時には是非、会のお手伝いをお願いします。

コンピュータのハードやソフトは慌てて買う必要はないですよ。講習で見極めた上で、取り組んで下さい。すでに購入したこのワープロを使いこなしたいんだとすれば、講習にお持ち下さい。習得すれば間違いなく、個人の情報技能として公私ともに役立つはず。子供にも指導してやれば親の権威はいや増しに増します。大前さんが言う、バラ色のインターネットの世界が開けます。

（問合わせ：TEL 03-3302-1982 FAX 03-3302-2110）